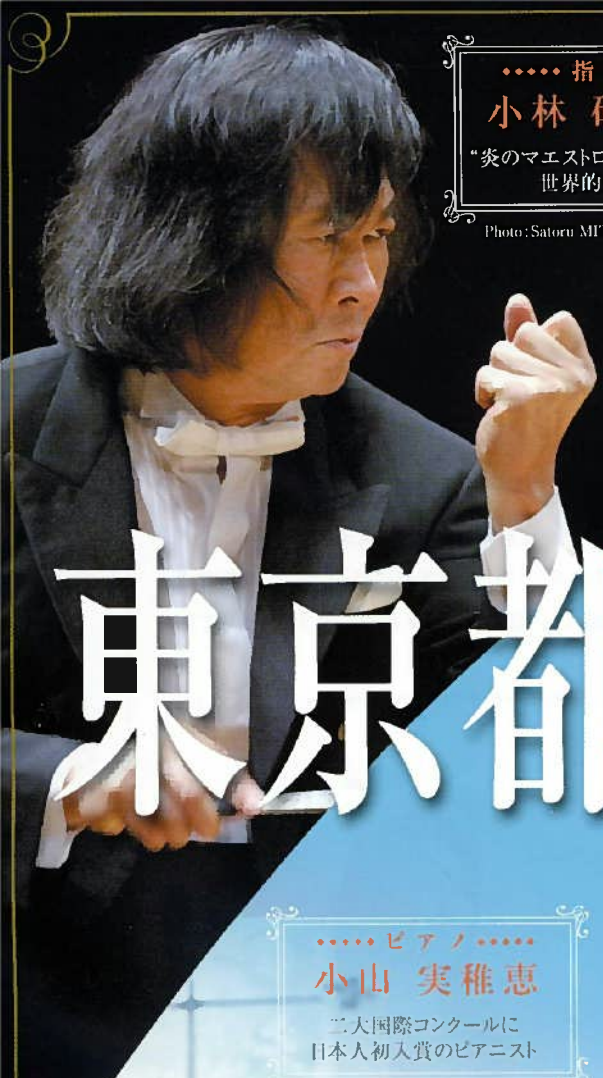


.....指揮.....  
**小林 研一郎**  
 “炎のマエストロ”の愛称を持つ  
 世界的指揮者  
 Photo: Satoru MITSUTA



開館40周年記念事業のラストを飾るにふさわしい  
 感動と興奮のコンサート。  
 「都響」が奏でる名曲の数々が函館に響きます。

函館市民会館開館40周年記念

# 東京都交響楽団

函館公演

.....ピアノ.....  
**小山 実雅恵**  
 三大国際コンクールに  
 日本人初受賞のピアニスト



2011年 **3月11日[金]**  
 開場/午後6時00分 開演/午後6時30分

函館市民会館 大ホール

都響メンバーによる  
**弦楽器クリニック**  
**3月10日[木]** 参加無料  
 (要入場券)  
 ヲイオリン・チェロ・ヴィオラ・コントラバスの  
 クリニックを予定しております。  
 楽器は、各自ご用意ください。  
 お問い合わせ・お申し込みは  
 市民会館まで

演奏曲目

- ＊ モーツァルト / 歌劇「フィガロの結婚」序曲
  - ＊ ショパン / ピアノ協奏曲第1番ホ短調作品11
  - ＊ ベートーヴェン / 交響曲第6番「田園」へ長調作品68
- ※都合により曲目の変更がございますので、予めご了承ください。

✦S席 6,000円 ✦A席 5,000円 ✦B席 4,000円 (高校生以下半額)

◆チケット  
 取扱い◆  
 函館市民会館、函館市芸術ホール、松柏堂市内各プレイガイド、  
 丸井今井函館店5階クレオカウンター、樺二喜屋本館7階カードコーナー、  
 七飯町文化センター、北斗市総合文化センター、  
 ヤマハアベニュー 五稜郭、カワイ楽器函館店

◎全席指定、当日500円増  
 ◎高校生以下半額の取扱いには市民会館・  
 芸術ホールのみ  
 ※本校生見の入場は、ご遠慮ください。  
 チケット発売/12月11日[土]



Photo: 黒田力丸

主催/ 函館市文化・スポーツ振興財団、北海道新聞函館支社、  
 HBC函館放送局  
 助成/ 財団法人 地域創造  
 協賛/ **石田文具** (SEC) 株式会社 **エスイーシー**  
 株式会社 **タウン企画** 株式会社 **しもの内科クリニック**  
 ◆チケットの宅配サービスもご利用いただけます。詳しくは下記までお問い合わせください。  
 お問い合わせ TEL0138-57-3111  
 (函館市民会館)



**宝くじは  
 豊かさ築く  
 チカラ持ち。**

宝くじは、広く社会に役立てられています。

# 東京都交響楽団

Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

東京オリンピックの記念文化事業として、東京都が1965年に設立。歴代音楽監督は森正、渡邊暁雄、若杉弘、ガリー・ベルティエニ。現在、プリンシパル・コンダクターをエリアフ・インバル、レジデント・コンダクターを小泉和裕、2010年度よりプリンシパル・ゲスト・コンダクターにヤクブ・フルチャが就任。定期演奏会などの主催公演を中心に、ティーンズとの「ジョイントコンサート」、年間60回を超える音楽鑑賞教室、ハンディキャップを持つ方々のための「ふれあいコンサート」など、多彩な活動に取り組んでいる。地方公演、様々なジャンルのアーティストとの共演、多種多様なシーンにあわせたステージ活動、アウトリーチ活動にも積極的である。数多くリリースされているCDは、現代日本管弦楽の録音や、若杉弘、ベルティエニ、インバルによる各《マーラー交響曲集》の他、人気のゲーム音楽「ドラゴンクエスト」まで多岐にわたる。91年「京都音楽賞大賞」を受賞。08年より東京文化発信プロジェクトの一環として、全国各地で『ハーモニーツアー』を展開し、09年ソウル・シンガポール公演、10年にはベトナム公演を行うなど《首都東京の音楽大使》として世界的な評価を得ている。

オフィシャルサイト <http://www.tmso.or.jp/>



指揮

小林 研一郎

Ken-ichiro Kobayashi <Conductor>



ピアノ

小山 実稚恵

Michie Koyama <Pianist>

東京芸術大学作曲科・指揮科を卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞受賞。

世界中の数多くの音楽祭出演の他、欧州のオーケストラを多数指揮。ハンガリー国立交響楽団音楽総監督をはじめ、日本フィルハーモニー音楽監督など国内外の数々のオーケストラのポジションを歴任。ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、民間人最高位の「星付中十字勲章」、2010年にはハンガリー文化大使の称号が授与されている。CDはオクタヴィア・レコード他から多数発売されている。著書に「指揮者のひとりごと」。1999年には管弦楽曲「パッサカリア」を作曲。同年オランダで初演され大好評を博した。2002年にはブラハの春音楽祭オープニングコンサートを東洋人として初めて振るなど、最も活躍注目されている指揮者。現在、アーネム・フィルハーモニー常任指揮者(オランダ)、ハンガリー国立フィル、日本フィルおよび名古屋フィルの桂冠指揮者、マタフ・ハンガリー交響楽団、九州交響楽団の首席客演指揮者、東京芸術大学名誉教授、東京音楽大学客員教授。

オフィシャルサイト <http://www.it-japan.co.jp/kobaken/>

小山実稚恵は、人気・実力ともに日本を代表するピアニスト。

1982年チャイコフスキー国際コンクール第3位、1985年ショパン国際ピアノコンクール第4位と、二大国際コンクールに入賞した唯一人の日本人である。

東京芸術大学、同大学院修了。吉田見知子、田村宏両氏に師事。

2006年からは全国7都市で春・秋年2回ずつ2017年までの壮大なプロジェクト「12年間・24回リサイタル・シリーズ」 「小山実稚恵の世界」を開始。全24回のプログラムをスタート時にすべて発表し、各方面から注目された。コンチェルトのレパートリーは60曲にも及び、これまでに国内外のオーケストラ、世界的指揮者との共演を多数重ねている。また、意欲的なシリーズ企画に数多く取り組み、海外の音楽祭にもたびたび参加している。2010年、ワルシャワで行われた「第16回ショパン国際ピアノコンクール」(ポーランド)には審査員として参加。レコーディングも活発に行い、ソニー・ミュージックジャパンインターナショナルと専属契約を結んでいる。最新盤は通算25枚目となる「ラルゲット・ショパン・アルバム」。

2005年度文化庁芸術祭音楽部門大賞、2005年第7回ホテルオーケストラ音楽賞を受賞。